

第3章 上位・関連計画におけるまちづくりの方向性

3-1 上位計画

3-1-1 邑南町第2次総合振興計画

計画の概要	
計画の期間	2016年度～2025年度
めざす将来像	心かよわせ ともに創る 邑南の郷
公共交通に関連した項目	
利用しやすく持続可能な公共交通体系の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○生活交通確保のための具体的な施策については、町の生活交通検討委員会や地域公共交通会議と協議しながら進め、川本町邑南町広域公共交通協議会と協調しながら事業を展開 ○生活交通の確保にあたっては、民間が運行している幹線交通バス、町が運行する町営バス、スクールバス、福祉バス等を効果的に体系化し、地元タクシー事業者やバス運行委託業者と連携して、安全性と利便性に配慮した持続可能な生活交通システムの構築をめざす ○観光客や町民のレジャー利用等、新たな利用者確保に向けた施策を検討し、バスの利用促進を図るとともに民間バス路線の維持を支援 ○必要な車両や施設の整備を行うとともに、タクシーやミニバスによる公共交通の補完体系づくりなど、利用者の立場に立った総合的なサービス体制を構築 ○交通空白・不便地域については、自治会等が行う輸送活動への支援を検討 ○高齢者や障がい者などの交通弱者に対するタクシー等の利用の支援、社会福祉法人等による福祉有償運送など、外出支援を進める
その他の関連した項目	
活力ある商工業の振興	○公民館単位の地域においてコミュニティビジネスを推進するとともに支援体制を整備
魅力ある観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな自然・歴史・文化を活用した観光ルートの整備を図る ○訪日外国人観光客を本町へ呼び込むための対策を実施 ○邑南町観光協会との連携を深めながら観光案内体制を強化 ○広島市、浜田市をはじめ近隣市町と連携し、「神楽」「特産品」「交通」など共通項を整理しながら広域的な観光を推進 など
広域連携と交流ネットワークづくりの促進	<ul style="list-style-type: none"> ○広域的な視点による事務事業の相互補完を進めるため、引き続き近隣自治体等との連携を推進 ○近隣自治体と連携した交流事業や観光振興を進める など

3-1-2 明日が見える・地域が輝く邑南戦略(邑南町版まち・ひと・しごと創生総合戦略)

計画の概要	
計画の期間	2015年度～2019年度（2015年10月策定、2016年8月改定）
めざす将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で新たに転入者を64人確保する ○出生数を80人確保する(最終目標100人) ○観光入込客を100万人確保する
公共交通に関連した項目	
小さな拠点整備と持続可能な交通ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○買い物や医療など生活に不可欠なサービス機能の維持を図るため、小さな拠点の形成やそれらの連携による機能充実を推進する ○公共交通については、近隣自治体と連携した広域的な視点から、利便性の維持・向上を図る ○バス路線をはじめとする町内を結ぶ既存路線については、便数や時間帯による利用客数などを勘案しながら、地域の実情に応じた持続可能な交通網の構築を推進する
その他の関連した項目	
広域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○近隣自治体では浜田自動車道沿線である広島市・邑南町・浜田市のそれぞれの自治体の特徴を利用した交流連携や、江津市から三次市を結ぶ JR 三江線沿いの自治体と連携した沿線地域の活性化を図る など
交流人口の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○観光拠点の整備・充実をはじめ、本町にある地域資源を観光資源へと活用し、観光資源間を線で結びつけるネットワーク化を進め、周遊型観光の体制構築を図る。 ○定住促進事業と連携し、農家等の民泊体験や就農体験などによる、町外観光客等との交流の場づくりを進める ○外国人観光客の誘致（インバウンド）に向けて、接待できる人材の育成や公衆無線LANの整備など、観光のまちづくりを進める など
12 公民館単位の地区別戦略の推進	<p><阿須那></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 三江線跡地のレールパークに訪れる人の宿泊場所の整備、体験プログラムの提供 ➤ 外国人旅行者向けの英語版パンフレットを羽須美中学校の生徒と共同で作成 ➤ 休耕地を利用した広島菜の栽培と販路開拓 ➤ 事業所の共有や運転手確保、運行管理等協力体制をとる等、羽須美地区デマンドバス運行の取り組みを支援 ➤ 阿須那式炭焼き窯による定期的な生産、児童と共同した阿須那地区の歌の作成 <p><口羽地区></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 川角集落を中心に地域資源を活用した体験交流活動の実施 ➤ 道の駅瑞穂、無人市へ共同出荷する仕組みづくりや加工品の開発・拡販 ➤ 高齢者が不便を解消し、助け合いながら自立生活できるモデル住宅建築支援 <p><市木地区></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市木宿再生事業としての旧もりたやの活用（しまね田舎ツーリズムの活用と宿泊者の増大） ➤ 空き家物件の管理と活用 ➤ カーシェアリングを活用し交通弱者への支援強化 ➤ 健康維持増進事業として配食サービスの充実化、高齢者向けイベントの開催 <p><田所地区></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 田所地区の観光資源の発掘とPR、移動手段としての「レンタサイクル」事業の展開

- 空き家情報のデータベース化、空き家・墓管理サービスの具体化、事業化
- <出羽地区>
- 多様な人材を募集し、出羽暮らしをサポートする出羽暮らしリクナビ事業
 - 地域産品による地域内6次産業化事業
 - 空き家改修賃金のための邑南町信用保証事業
- <高原地区>
- 「山の学校」&「元気な高原づくり」事業
 - 高原神楽団1日団員体験など、田舎でスロー体験プログラム作り
 - 希少な古材や民具、農機具の再利用する仕組みづくり
- <布施地区>
- サロンや運動教室の開催を通じた、健康づくり・介護予防推進
 - ドローンの活用、6次産業開発など、農業経営効率化の推進
 - 情報発信、空き家の有効活用、交流施設の活用等によるUIターン推進事業
- <矢上地区>
- 原山登山道の整備とハイキングコースの設定、登山・ハイキングの企画、矢上地区お宝マップの制作
 - 日帰りツアーの提案、「石見やまんば祭り」でのグルメ協力店の食事券の提供等
 - 子どもたちの郷土愛を醸成する体験授業の実施
- <中野地区>
- 地区内で利用可能なスタンプカードを作成、タクシー利用や地区内各店舗でポイントを付与し、地域内消費を促進
 - 民間企業のサテライトオフィスを創設し、独身男女の婚活を支援
 - 中野地区資源調査を活用した地域内6次産業化事業
- <井原地区>
- 地区の空き家調査・管理、雪かきや草刈といった日常支援サービスを実施
 - 「井原を知る勉強会」の継続、井原ブランドのそば粉の開発・店舗の開拓
 - ノルディックウォーキング初心者講習の定期的な開催、大会・交流会の実施
- <日貫地区>
- 自然環境を生かした体験型の保育所として野外フィールドを整備
 - 営農多角化・6次産業化事業
 - 昨年度完成した一損のプレオープンから本格稼働のサポート、古民家の登録文化財への申請
- <日和地区>
- 日和騒祭（そうづきんさい）の実施、地区外の学生・企業との連携推進・強化
 - 地域のPR、イベント、商品開発を試行

3-1-3 邑南町過疎地域自立促進計画

計画の概要	
計画の期間	2016 年度～2020 年度
めざす将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○地域が自立し、未来へ共に歩む協働のまち ○豊かな自然と共生し、安心して住み続けられるまち ○ふるさとを学び、人と文化を育む心豊かなまち ○地域資源を生かした活力あるまち ○交流と暮らしを支える利便性の高いまち ○地域で支え合い誰もが健康で生涯元気なまち
公共交通に関連した項目	
交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○バス路線維持対策事業(4 条路線) ○バス路線維持対策事業(79 条路線) ○バス運行実証実験事業 ○邑南町地域公共交通計画(邑南町地域公共交通網形成計画)策定事業 ○生活交通確保対策事業(デマンドバス運行委託) ○広域連携事業 など
その他の関連した項目	
産業の振興	○インバウンド推進事業
高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	<ul style="list-style-type: none"> ○通院タクシー助成事業 ○高齢者等外出支援事業 など
教育の振興	○公民館活動事業 など
集落の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会活動活性化推進事業 ○自治会活動活性化補助事業 ○地域コミュニティ再生事業 ○地区別戦略実現事業 など

3-2 その他関連計画

邑南町人権施策推進基本方針（2015年12月策定）

公共交通の役割・位置づけ等	公共交通に関する施策・事業
<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の尊厳を支えるケアの推進 ○公共的施設等のバリアフリー化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護サービスの充実や介護予防・地域ケアを推進 ○障がいのある人・高齢者等が利用しやすい公共施設等の整備と啓発活動を推進

第10次邑南町交通安全計画（2016年度～2020年度）

公共交通の役割・位置づけ等	公共交通に関する施策・事業
<ul style="list-style-type: none"> ○人優先の安全・安心な歩行空間の整備 ○地域住民等と一体となった道路交通環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路の歩道整備や歩行空間等のバリアフリー化など、人の視点に立った交通安全対策を推進 ○地域の道路環境や利用実態及び交通状況を確認し、地域の実情にあった道路交通環境を整備

邑南町地域保健福祉計画「邑南町みんな幸福プラン」（2007年3月策定、2016年3月改定）

公共交通の役割・位置づけ等	公共交通に関する施策・事業
<高齢者福祉> ○交通体系の整備 <障がい者福祉> ○移動手段の確保 ○快適な歩行環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○町営バスの入らない地域に住む人を対象とした通院タクシー助成制度の継続、また公的サービスで補えない部分については、NPO・ボランティア団体等民間サービスの導入も検討 ○障がい者の日常生活上不可欠な外出や社会参加をしやすいよう、外出の手助けや移動手段の確保支援 ○公共施設、医療機関、商業施設などを結ぶ周回道路を中心に、歩道、交差点、音声信号機、誘導ブロック、ポケットパーク障がい者用トイレ等を計画的に整備するとともに 国・県へ働きかけ、障がい者にやさしい道づくりを推進 ○地域生活バスについては定時定路線運行を基本とし、需要が見込めない集落や地域においては予約乗合方式を導入する等、運行形態の改善を図る
<子供・子育て支援> ○バリアフリー環境の整備 ○防災・交通安全対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設において、トイレにベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボードを設置するなどバリアフリー化の推進 ○道路や施設の危険個所の改善を関係機関と協力しながら推進 ○CAP(子どもへの暴力防止プログラム)研修の実施や通学路の点検を実施し、犯罪被害の防止や事故防止のための啓発を実施

邑南町地域新エネルギービジョン（2008年2月策定）

公共交通の役割・位置づけ等

公共交通に関する施策・事業

○廃食油利活用プロジェクト

○公用車等での BDF※の活用

○クリーンエネルギー自動車導入プロジェクト

○クリーンエネルギー自動車の公用車等への先行的導入及び
自家用車への普及拡大

※BED（バイオディーゼル）…バイオディーゼルフューエルの略で、生物由来油から作られるディーゼルエンジン用燃料の総称

